

【育成会理念】

全国の中学校3年生の男女を対象に、子どもたちに夢と希望を与える場の創出を目指し、硬式野球を通し、子どもたちの健全育成と技術の向上を図ります。

【基本方針】

① 高校野球に向けた硬式野球に親しむ場

高校野球への大切な準備期間として、軟式の選手は硬式へ慣れる場、硬式の選手は空白期間を作らず硬式野球に親しむ場を与えます。

② 青少年の健全育成の場

思春期など最も多感な時期である中学生世代において、野球という活動の場を与えることで一つに取り組むことの大切さを教えるとともに、勉学にも積極的に取り組む意欲を育み、コミュニケーション力、人間力の成長を図るなど子どもたち自身のカラダとココロの成長に繋がっていきます。

③ 人的交流の場

育成会活動での交流を通じて、相互の理解と友好を増進し青少年の視野を広げるとともに、相互協力の精神を養い、次代を担うにふさわしい地域における交流活動等の中核となる青少年を育成します。

④ 指導者育成の場

選手の競技者として、また人間としての成長の過程を見守るのは指導者です。指導者の立ち居振る舞いなどで中学生の成長度合いは大きく変わります。選手の成長と上達のために指導者が学び続けることが必要です。

常にプレーヤーを最優先するというスタンスに立ち、スポーツ医・科学の知識を活かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることのできる指導者の育成を目指します。

⑤ 組織化による横断的サポートの場

育成会は現在、全国各地で育成会チームが結成され日々活動をしております。全国的な育成会の連携を担う横断的サポート組織「全国中学硬式野球育成会事務局」を組織化し、各チームと緊密な連携をしながら、スポーツ教室、イベント、大会、交流会、社会貢献等の企画、開催及び運営等を行い、スポーツ振興及び子供たちの健全育成に寄与します。